

学習指導案 テーマ①

【題名】みんなのデジタル教室 01 「デジタルアイデンティティを考える」			
【学年】	中学校～高等学校	【科目】	総合・道徳
【単元名】	—	【コマ数】	1 (50 分)
内容	ネット上で公開される「個人情報」に関する整理、「安心」「安全」「前向き」にネットを使うためのコツと対策		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 一般的にイメージする「個人情報」だけでなく、普段あまり意識しない「履歴」も他人から見えることを認識する 「安心」「安全」「前向き」にネットのアプリやSNSを使う対策やコツを、インフルエンサーから学び、活用する 		
準備	PC・プロジェクター&スクリーン・スピーカー・ワークシート・筆記用具・学習プリント (+Web 環境) ※企業教育研究会が、オンライン授業もしくは出張授業で講師を行うことを想定)		
活動	教師の働きかけ		指導上の留意点
○導入 10 分	<p>【解説】インターネットの概要を知る。 インターネットの1分間を切り口にした導入部。</p> <p>① 様々なサービスを事例として挙げつつ、1分間でインターネット上でどれくらいデータが作られているのか。</p> <p>② 世界で45億もの人がインターネットを使っていることを伝える。</p> <p>【導入】SNSを見て、その人の「印象」を想像してみよう インフルエンサーの人の特徴を集めたInstagramの画面を見て、その人の個人情報や人格、趣味、属性などを想像する。ワークシートに書き、共有する。</p> <p>【Activity】「のえのん」のInstagramを見て、「のえのん」の印象を想像する。</p> <p>【VTR①】実際の「インフルエンサー」に話を聞いてみよう！ 「ネット使い方」インタビュー、画像のみを見たときと動画を見た後で「のえのん」の印象は違いがあったかどうかを考える。</p>		<ul style="list-style-type: none"> いわゆる「プロフィール」だけでなく、履歴や蓄積から読み取れる情報も想像させる。 インタビューを見た後の感想を共有させる。
○展開 30 分	<p>【解説】デジタルアイデンティティとは 名前、所属（学校・部活・クラブなど）、顔写真、住んでいるところ、連絡先、趣味、購入履歴、いいね！の記録、意見、主張、リツイート・シェアしたもの…→組み合わせがデジタル世界の「あなた」の人格（デジタルアイデンティティ）</p> <p>【解説】オンラインでは「痕跡」が残り、他人も自分についての情報にアクセスできる 「オンラインでの活動の痕跡」「自分についての情報に他者がアクセスする手段」などのスライドを用いた解説</p> <p>【Activity01】ある架空の人物のSNSからその人のデジタルアイデンティティを想像してみよう 名前、所属、年齢などのプロフィールや、シェアした情報の蓄積から、その人のデジタルアイデンティティを探す。ワークシートに書き、話し合う。 (プロフィールとともに、タイムラインから趣味や思想が想像できそうな青少年の架空のSNS (Facebook ページをイメージ) から読み取る)</p> <p>【解説】あなたのアイデンティティを誰にシェアするかを考える。 オンラインで情報をシェアするときに気をつけること、シェアした場合何人に見られる可能性があるかを伝える。</p> <p>【Activity02】ある少年の SNS からその人の人格や印象を予想、考える。 ある架空の少年の SNS をみて、その人の「人格や印象を中心に」デジタルアイデンティティを予測する。ワークシートに書き、話し合う。 (プロフィールとともに、タイムラインから趣味や思想が想像できそうな青少年の架空の SNS (Facebook ページをイメージ) から読み取る)</p>		<ul style="list-style-type: none"> 生徒の意見を聞きながら、出てこなかったものを補足解説。 偏った記事や投稿ばかりいいね！やシェアしているなど、特徴的なデジタルアイデンティティを想像できるようにする。 自分で発信したことだけでなく、自分が評価したり、シェアしたりしたことも「オンライン上のあなた」だと意識する。

	<p>【VTR②】SNS 投稿のコツは？「インフルエンサー」に聞いてみよう！</p> <p>SNSで情報を発信する際に心がけていることのインタビュー映像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが共感するような情報を集めたり、作ったりして公開している ・一方で自身に危険が及ばないか、誰かを傷つけていないか気をつけている ・「いいね！」や「シェア」をする際に、気を付けている ・デジタルアイデンティティを守るためにやっていることは何か？ <p>→「個人情報の公開の範囲」「セキュリティ（乗っ取り対策）」 「知らない人との距離感」「公開する前に確認」など、コツを聞く。</p>	<p>※履歴の蓄積だけでなく、アカウントを乗っ取られることは、「デジタルアイデンティティの危機」であることを意識する。</p>
<p>〇まとめ 10 分</p>	<p>【解説】オンラインで構築される「デジタルアイデンティティを」守る対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロフィールに掲載する個人情報 ・公開範囲の設定 ・セキュリティを固める ・パスワードのコツや取り扱いを詳しく解説。 ・2段階認証についても解説 ・嫌がらせやいじめについては「報告」できる ・フォローをやめる、ブロックする、相談するなど <p>→自分自身はどんなことができるか、話し合ってワークシートに記入</p> <p>【解説】危険性がある中で SNS で情報を発信するメリット</p> <p>友達が増える、世界が広がる、広告や宣伝、アドボカシー、自分の作品を公開する など。</p> <p>【VTR③】「インフルエンサー」から、中高生に向けたメッセージ(映像再生)</p> <p>「前向きにネットを使うため」のメッセージ</p> <p>最終的に最初の「のえのん」の印象と動画を三本通した「のえのん」の印象が違うことに気づいてもらう。</p> <p>【まとめ】授業のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン上の情報の一つ一つが、オンライン上のあなたの人格、いわゆる、デジタルアイデンティティをつくる。ということを伝える。 ・デジタルアイデンティティを守るために、どうすればいいのかしっかりと考えて、使う必要があることを伝える。 	<p>・事前にできる対策と事後でも対応ができることを分けて解説する</p>